

## 公開シンポジウム「公衆衛生大学院の現状と展望」の開催

1. 主 催：日本学術会議基礎医学委員会・健康生活・科学委員会合同パブリックヘルス科学分科会、日本公衆衛生学会
2. 日 時：平成 22 年 10 月 28 日（木）午前 9：45-11：30
3. 場 所：東京国際フォーラム 第 4 会場 ホール D 5  
（東京都千代田区丸の内 3 丁目 5 番 1 号）
4. 開催趣旨：  
パブリックヘルス科学分科会は、衛生・公衆衛生学領域における教育研究の一層の促進を図るための重要な課題の一つとして、公衆衛生大学院問題を取り上げ、シンポジウム等を開催して幅広い関連領域の専門家・教育者・研究者等との討論を積み重ねた上で、日本学術会議として第 21 期の終了時（平成 23 年 9 月）を目途に報告書を取りまとめることとした。この趣旨に沿って、パブリックヘルス科学分科会は、日本公衆衛生学会と共催で、わが国の公衆衛生大学院の現状と展望について、3 大学の公衆衛生専門職大学院からの報告、従来からある医学系修士課程に公衆衛生専門コースを設置して専門家養成を担う 2 大学からの報告、ならびに参加者全体による討議によって、議論を深め、論点を整理するため、本シンポジウムを企画した。
5. 次 第：  
座長 馬場園明（九州大学教授）  
小林廉毅（東京大学教授、日本学術会議連携会員）

### 報告者

馬場園明（九州大学教授）

「九州大学大学院医学系学府医療経営・管理学専攻のミッションとストラテジー」

小杉眞司（京都大学教授）

「京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻の概要」

小林廉毅（東京大学教授、日本学術会議連携会員）

「東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻の概要」

磯博康（大阪大学教授）

「大阪大学院医科学修士課程「健康医療問題解決能力の涵養」教育プログラムの概要」

大久保一郎（筑波大学教授）

「筑波大学大学院フロンティア医科学専攻（公衆衛生学コース）の概要」

指定発言 岸玲子（北海道大学教授、日本学術会議会員、日本学術会議基礎医学委員会・健康生活・科学委員会合同パブリックヘルス科学分科会委員長）

※ 申込み不要、参加費無料

【お問い合わせ先】

第 69 回日本公衆衛生学会総会運営事務局

電話 : 03-3263-8688

E-mail: [jsph69@secretariat.ne.jp](mailto:jsph69@secretariat.ne.jp)